

医療用品 05 副木
一般医療機器 成形型副木(36204000)
VBM ペルビックスリング

再使用禁止

【警告】

救急処置の訓練を受けた者以外は使用しないこと。

【禁忌・禁止】

- ・再使用禁止
- ・以下の患者には使用しないこと。
 - 妊娠中の患者[胎児の障害の恐れ]
 - 骨盤開放骨折の患者[損傷した皮膚の炎症の恐れ]

【形状・構造及び原理等】

1. 概要

本品は、不安定型骨盤骨折を圧迫して安定させるための非侵襲性の外部装着型骨盤固定器具である。外部から固定することで、骨盤輪を正しい形状に保持し、また、圧迫して骨盤内の容積を縮小させることにより、出血及び内出血を減少させます。



番号	名称
(1)	本体
(2)	スライドスプリント
(3)	ハンドバルブ

サイズ	長さ(mm)	重量(g)
S	1100(±30)	530
M	1400(±30)	640
L	1600(±30)	680

2. 動作原理

本体のベルトが、装備されたマジックテープで患者の臀部に堅固に固定され、カフが膨張することにより、患者の骨盤を正しい形状で固定します。また、スライドスプリントが、患者の膝部に固定され、患者の下肢の内旋を維持します。

3. 原材料

番号	名称	部位	原材料名
(1)	1) ベルト	本体	
		内側	ポリアミド-熱可塑性ポリウレタン樹脂(TPU)コーティング
		印字(インク)	PU レジン + 顔料 + シクロヘキサノン
(2)	スライドスプリント	プレート	ポリエチレン
		ストラップ	ポリエステル(ラテックス非配合)

注記

上記は患者の組織、体液等に直接接触する部分です。ただし、通常、本品は着衣の上から装着するため、患者の表皮に直接接触することはありません。

【使用方法等】

1. 使用前準備

- (1) 患者を仰向けにまっすぐに寝かせます。
- (2) 患者の下肢の着衣のポケットからすべてのものを取り除きます。
- (3) 患者の臀部の周囲長に応じて本品の適切なサイズを選択します。

サイズ	サイズ名称	臀部周囲長
S	ジュニア	70-90 cm
M	スタンダード	90-110 cm
L	ラージ	110-140 cm



- (4) 本体にスライドスプリントが取り付けられていることを確認します。
- (5) ストップコックが OPEN の位置にあることを確認します。



2. 使用方法

- (1) 患者の両脚に対し、軸方向の牽引と内旋を行います。
注記
足を骨折している場合は、骨折部分に力がかからないように行います。



- (2) スライドスプリントを患者の骨盤の下に滑り込ませます。



- (3) スライドスプリントを引き出して、本体から取り外します。
注記
この時、本体に印字されている「Inside」が上側(患者側)にあることを確認してください。



- (4) 本体を適切な位置に移動させます。
左右位置: 2つのカフの間の中点と患者の身体の中心線が重なる位置
上下位置: 本体のレベル線が大転子の位置と重なる位置

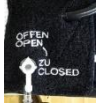


- (5) ベルトの先端をバックルに通し、マジックテープで固定します。



- (6) ハンドバルブを本体に接続します。



(7) ポンプを繰り返し握り、本体に空気を供給します。 空気は、圧力計の針が、スケールの緑色の領域に到達するまで供給します。 過剰な圧力の調整は、ハンドバルブの排気ボタンで空気を放出することによって行います。	
(8) ストップコックを CLOSED の位置に回します。	
(9) スライドスプリントを使用して両膝を固定します。	
(10) ハンドバルブを本体から取りはずします。 注記 患者の搬送中は圧力計を監視し、カフが適正圧で膨張した状態であることを確認してください。	
(11) 外科的安定処置を行った後、以下の手順で本品を取り外します。 1) ストップコックを OPEN の位置に回します。 2) ベルトを外します。 注記 本品を取り外す際は、必ず事前に外科的安定処置の準備ができていないことを確認してください。	

3. 使用後の処理

医療機器の廃棄規制に従い、本品を廃棄します。

【使用上の注意】

- 患者に側方圧迫骨折が疑われる場合、注意して使用してください
 [外圧により骨折端の奇形が生じる危険性があるため。]
 - カフは必ず適正圧の範囲(圧力計の針が緑色の領域にある状態)で膨張させてください。
 - カフを膨張させた後、必ず以下のことを行ってください。
 - ・ ストップコックを CLOSED の位置に回す。
 - ・ ハンドバルブを本体から取りはずす。
- 注記
 ハンドバルブをつけた状態で X 線、CT、MRI 撮影を行うと、撮影領域における画質に影響を与える可能性があります。
- 患者の移送中は、カフが適正圧で膨張した状態であることを確認してください。
 - 本品を取り外す際は、必ず事前に外科的安定処置の準備ができていないことを確認してください。

【保管方法及び有効期間等】

- 保管方法
 高温、光を避け、乾燥した場所に保管してください。
 輸送は、入荷時の包装状態のまま行ってください。
- 有効期限
 製造年月日から 5 年

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】



〒251-0871 神奈川県藤沢市善行 7-3-5

TEL.0466-84-2485 FAX.0466-84-2484

<https://www.wako-shoji.com>

外国製造業者: VBM Medizintechnik GmbH (ドイツ)